

# 誰一人取り残さない県政へ

日本共産党

県議会  
議員

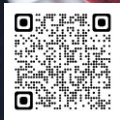
## 齊藤

## 信

はやります



ホームページ



twitter

### 第1子も3歳未満の 保育料ゼロ

すでに県内13市町村で実施

県も支援をして

### 給食費ゼロ

県内10市町村で実施

一部負担なくして

### 子ども医療費ゼロ

子育て支援  
3つのゼロ



年金で入れる

### 特養ホーム

### 増設



加齢性難聴者の

### 補聴器購入補助

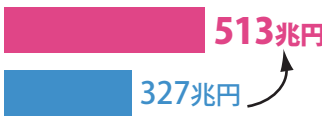
### 国保・介護保険の軽減

18歳まで国保均等割ゼロ

### 中小企業支援で 最低賃金 1500円

大企業の  
内部留保

2023年  
3月  
2013年  
3月



●大企業の内部留保に時限的に課税し、中小企業の賃上げを

### 物価高騰対策の継続・拡充

低所得者の暮らしと営業を守る  
飼料・肥料代・燃料代補助の拡充



### ジェンダー平等

男女賃金格差なくす、県議会で採択された  
パートナーシップ・ファミリーシップ制度の制定。



### 気候危機 打開



### 温室効果ガス(CO<sub>2</sub>)

2030年までの削減目標引き上げ

岩手	秋田	青森	山形・福島・宮城	国
57%	54%	51%	50%	46%

マイナカード  
一本化

## 保険証廃止やめよ

全国の県政初 **岩手県議会が意見書を採択**

国会 健康保険証を廃止する法案

日本共産党

反対

自民・公明・維新・国民

賛成

県議会 保険証廃止の中止を求める意見書

日本共産党 齊藤信

賛成

自民(米内・高橋)・公明(小林)・県民ク

反対

多額の費用と手間をかけて資格確認書を発行するくらいなら、保険証を存続すべきです。

国民の個人情報をも国と大企業が利用しようとするために、マイナカード一本化による保険証廃止は許されません。

「保険証廃止やめよ」の思いを齊藤信に託してください。

維新の会

代表が「第2自民党でいい」と発言。保険証廃止の法案に賛成などすでに自民と同一歩調。

## 盛岡から岸田政権ノ一の思いを日本共産党へ

くらし・子育て・復興でがんばってきた現県政を継続・発展させるのか、国の悪政持ち込みを許し、県民に冷たい県政にするのか——9月3日は大事な選択の日です。現県政の推進力・斉藤信を県政に送ってください。

## ダントツの発言力で県政うごかす

# 日本共産党 斉藤信を県政へ

9月3日  
問われているのは

### ① 現県政の推進力

#### 子ども医療費 現物給付

8月から **全国で6番目に実施**  
高校卒業まで



2020年8月  
中学校卒業まで  
2019年8月  
小学校卒業まで  
2016年8月  
就学前まで

「子ども医療費拡充岩手の会」のみなさんと県に申し入れ

県民が集めた10万人署名とむすんで県議会でくり返し質問。一歩ずつ拡充してきました。

#### 3歳未満の 保育料

所得制限なしに  
第2子から無料

2つ実施は  
全国で  
岩手県だけ

在宅育児世帯へ月1万円助成

質問や知事への予算要望で、保育料軽減を要求。

#### 発言力 いかして

全国に先駆けて  
物価対策を推進

県民の願いをふまえて次々提案。全国に先駆けた物価対策をすすめる県政の推進力に。(右表)

盛岡市区県議の発言回数(令和1~4年)  
(会議録検索で県議ごとにカウント)

議員名・所属	発言回数
斉藤 信・共産	1418
小西和子・希望	264
軽石義則・希望	261
上原康樹・希望	238
高橋但馬・新政	96
吉田敬子・新政	468
米内紘正・自民	290
高橋こうすけ・自民	46
小林正信・公明	419
県民クラブ前県議	381

ダントツの発言力

実現した物価高騰対策(一例)

#### 2022年度に2度

●児童手当を支給する世帯に、  
県市町村で1人3万円給付(対象約14万人)

#### 2023年度補正予算(49億円)

●L P ガス料金(一般家庭)値上がり分  
約半額補助

●飼料高騰へ補助(乳牛1頭あたり1万円、  
配合飼料購入1トン2千円)

#### 中小企業への支援

●70億円(2021年度)、20億円(2022年度)、  
10億円(2023年6月補正)

### ② いのちと医療守る

全国1位

#### 県立病院数

コロナ感染入院患者の  
約7割を受け入れ

大震災被災者の11年連続医療費免除

12年前、県の復興基本計画に被災した県立病院の  
再建がないことを大問題に。県の姿勢が病院統廃合  
から再建へ転換し、被災した3つの県立病院が再建。  
20の県立病院維持がコロナ対応で力を発揮。

### ③ 国の悪政とぶれずに対決

健康保険証廃止の  
中止やLGBT理解増  
進法の改正など、全  
国に先駆けて、国へ  
意見書を上げる力に。

消費税、軍拡、統一  
協会など、態度が一  
貫してぶれません。

県議会・請願の態度 ○賛成、×反対、一県議でない	共産 斉藤信	自民 高橋こうすけ 米内紘正	公明 小林正信	新政 高橋但馬 吉田敬子	希望 小西和子 軽石義則 上原康樹	県民 クラブ 前県議
防衛費を対GDP比2% 大幅増額に反対(2022年6月)	○	×	×	○高橋 ×吉田	○	×
消費税インボイス制度の実施 凍結または中止(2022年9月)	○	×	×	○高橋 ×吉田	○	×
LGBT理解増進法の改正を 求める(2023年6月)	○	×	×	○	○小西 ○上原 ×軽石	一
公立・公的病院の「再編・統合」に 反対、地域医療拡充(2019年12月)	○	×	×	×	○	×
高橋、米内県議ら自民6人が接点 旧統一協会と県議との関わり 調査・公表求める(2022年12月)	○	×	×	×	×小西 ×軽石 ○上原	×

自民丸抱えで

国の悪政持ち込む県政が

健康保険証の廃止、  
軍事費2倍化で増税…

オール岩手で

現県政の継続・発展が

全国トップクラスの子育て支援、  
全国一の県立病院数で命を守る